

検体番号 1913 品名 干し椎茸 (三田市産)

測定日 2015.7.21 充填量(g) 219 測定時間(秒) 43200 測定温度(°C) 29.0

核種	濃度 (Bq/kg)	検出下限値 (Bq/kg)	計数率(cps)	備考
セシウム 137	11.6±4.03	1.6	0.11	検出
セシウム 134	不検出	1.6	0.01	計数率は、散乱による誤検出
カリウム 40	644±154	20.4	0.36	

放射能測定結果

レポート出力日時: 2015/07/22 08:40
レポート生成ソフトウェア: CSK Monitor X Ver.2.8.2

測定環境

測定機器: CSK-3i-X(S/N: 027)	測定ソフトウェア: CSK Monitor X Ver.2.8.2
測定番号: 1913	測定場所: 阪神・市民放射能測定所
測定開始日時: 2015/07/21 11:46	測定担当: 安東
測定時間(秒): 43200	測定容器: 1Lマリネリ容器 (全量充填)

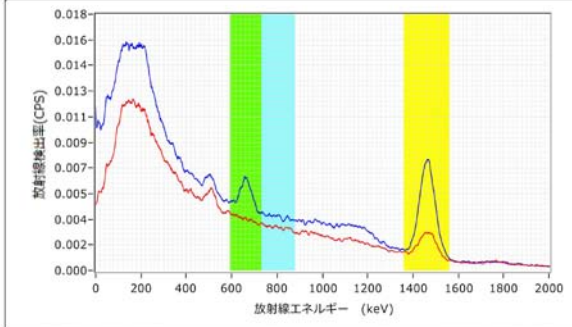
検体情報

検体名: 干し椎茸(三田市) 再測定	重量(g): 219.0
採取場所: 三田市 椎茸園(有馬富士)	採取日時: 2015/07/21 11:45
備考: 29.0°C 75.4%	

解析結果

	放射能濃度		測定下限	計数率
Cs-137:	11.6 ± 4.03 Bq/kg	[Peak]	1.6 Bq/kg	0.11 CPS
Cs-134:	不検出		1.6 Bq/kg	0.01 CPS
K-40:	644 ± 154 Bq/kg	[Peak]	20.4 Bq/kg	0.36 CPS

但し、不確かさはk=3を掛けた合成標準不確かさに基づいています。(3σ精度)
理論値±3.0%のエネルギー範囲にピークが検出された場合は[Peak]マークが表示されます。



※ グラフは半値幅5の移動平均で平滑化しています

阪神・市民放射能測定所の測定結果であることを証明します。
放射性セシウム137のみ検出です。大気圏核実験・チェルノブイリ事故由来と推定します。



コメント欄

なお、放射能測定での数値は絶対値ではありません。機器や測定環境も左右する確率的な測定ですので、あくまでも参考値としてご活用ください。

また、測定した検体の結果は、同じ生産場所、食材、製造品、同じ場所の土壌等で同じ数値が出るというものでもありません。さらに、今回の測定が検出なしでも、その食材について将来もずっと安全であるとも言えないことを、是非ご理解ください。

阪神・市民放射能測定所 ブログ : <http://hanshins.shs.blog.fc2.com/>